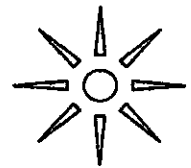
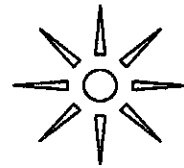


仙台朗読奉仕の会

# 定期朗読会 2013

— 明日からふく風 —



仙台朗読奉仕の会は、主に目の不自由な方を対象に、音訳などのサービスを行っているボランティア団体です。毎年、会員のスキルアップとリスナーの方々との交流のために朗読会を行って来ました。そしていよいよ今年は、リスナーの皆さまにも、同じ読み手として参加していただくことにしました。

真にバリアフリーな、誰もがこちよく生きていける世界を目指す、小さな一歩です。ほら、今日よりもステキな未来が呼んでいます。

日時 11月9日(土) 14時開演(13時半開場)

会場 仙台市福祉プラザ1階プラザホール

入場無料

演目 東直子『とりつくしま』より「マッサージ」

「詩とエッセイでつづる茨木のり子の肖像」

山本安英エッセイ・詩など

『いのちの砂時計』より「盲目の傾聴ボランティア」ほか  
言葉のひびき —短歌を読む—

モハメド・O・アブディン『わが盲想』より

太宰幸子『地名は知っていた』より「荒浜」 など

—皆様のご来場を心よりお待ちしております—

後援 仙台市障害者福祉協会 仙台市視覚障害者福祉協会

お問合せ 仙台朗読奉仕の会 022-771-8837 (菊地まで)